

令和6年8月 報道機関との定例懇談会 要旨

- 1 日 時 令和6年8月5日(月)13:00～13:20
- 2 会 場 市長応接室
- 3 参加者 報道機関7社、市側

4 懇談の概要

(1) 情報提供項目

久慈地方道路をまもる会「道の日」啓発活動、中学校キャリア教育研修会及びキャリア教育スキルアップセミナーなど各種イベントを市長から7件お知らせした。

(2) 記者との質疑応答

久慈市津波避難訓練について

記 者 昨年度の訓練と違う内容があれば教えていただきたい。

市 昨年と同様に、避難目標地点を経由した避難訓練を実施する。ただし、以下の3カ所の訓練は、自主防災組織に運営をお願いする予定。従来は、各避難所に職員を3～4名配置していたが、この3カ所については、職員を1名程度に減らし、避難者の受け入れなど、自主防災組織が主体となって運営していただく予定。

元木沢地区（ひらさわ山海公園）

田高地区（元老人福祉センター）

畑田・沢里地区（畑田・沢里公民館）

※カッコは避難所

地域の子どもを育てる愛の一声運動について

記 者 月間行事予定に記載されている、地域の子どもを育てる愛の一声運動の内容をお聞きしたい。

市 岩手県の「青少年の非行・被害から守る県民運動（7～8月）」に合わせ、ヤマセあきんどまつりなど市内の巡回街頭補導活動を実施するもの。

以 上

報道機関との定例懇談会 提供資料

日時：令和6年8月5日(月) 13:00～

場所：市長応接室

番号	資料名等	担当課	備考
1	主要行事予定	各課共通	
2	久慈地方道路をまもる会「道の日」啓発活動	道路河川維持課	
3	中学校キャリア教育研修会及びキャリア教育スキルアップセミナー	企業立地課	
4	化石発掘体験レク 2024	政策推進課	
5	第41回「短角牛の里と都市を結ぶ集い」	産業建設課	
6	久慈地域合同清掃活動～なくそう、海洋プラスチックごみ～	生活環境課	
7	津波避難訓練	防災危機管理課	
8	防災週間に併せた地域住民の自主的な避難行動に向けた取組	防災危機管理課	

「8月10日」は道の日です

道の日イベント

2024年

● 日時

8月9日

金

13時～

● 場所

道の駅 いわて北三陸



クイズ大会

参加費
無料

- ▶ 道の日に学ぼう **道の日クイズ**
- ▶ 道路に関連したクイズを出すよ
あなたは何問正解できるかな？
- ▶ たくさん正解した人には
豪華景品が当たるかも！？



参加者には
何かが
必ず当たる！

パネル展示

8/12(月)
まで

- ▶ 道路の整備状況や効果について学ぼう！

令和6年度
「道路ふれあい月間・推進標語」
渡ります
元気な命が
歩いています



■ 主催：久慈地方道路をまもる会

■ 共催：北リアスみちづくり女性の会

イベントお問合せ

久慈地方道路をまもる会事務局（久慈市道路河川維持課内）

☎ 0194-52-2151

令和6年度久慈市中学校キャリア教育関連事業実施要項

1 趣 旨

職業講演会、合同社会体験に係る事業効果の最大化を図るため、①学校及び事業所におけるキャリア教育事業に対する理解の深化、②学校（送り出し側）における生徒に対する事前指導のスキル向上、③事業所（受け入れ側）における受け入れスキル向上等を図ることを目的に、以下の個別事業を実施する。

2 講師及び選定理由

(1) 講 師 株式会社キャリアリンク 代表取締役 若江 眞紀 様

(2) 選定理由 文部科学省中央教育審議会初等中等教育分科会委員を務められるなど、幅広い識見を有すること、本市キャリア教育事業に対し、事業開始当初から助言指導等を頂いており、本市の事業熟度等を把握していること及び、過年度実施した同研修会、セミナーにおける講演の実績を有すること等から、当該事業の講師として適任であると認められるため。

3 主 催

久慈市キャリア教育推進協議会、久慈地域キャリア教育研究会

4 個別事業

(1) 中学校キャリア教育研修会（学校担当者向け）

①目 的

社会情勢の変化の中で、今後求められる人材について理解を深めるとともに、中学生を対象とするキャリア教育事業（職業講演会、合同社会体験）における学校側の事前事後指導スキル向上を目的に開催する。

②日時・場所 令和6年8月8日（木）15：00～16：30 市役所車庫棟会議室2・3

③対 象 者 久慈地域内中学校 キャリア教育担当者及びご関心のある方

(2) キャリア教育「キャリアオーケストラ」スキルアップセミナー（キャリアオーケストラ講演事業所向け）

①目 的

社会情勢の変化の中で、今後求められる人材について理解を深めるとともに、キャリアオーケストラ時の講演スキル向上を目的に開催する。

②日時・場所 令和6年8月9日（金）10：00～11：30 市役所車庫棟会議室2・3

③対 象 者 キャリアオーケストラ講演事業者

④研 修 内 容 キャリア教育の意義と講演内容について

(3) キャリア教育「社会体験」スキルアップセミナー（社会体験受入事業所向け）

①目 的

社会情勢の変化の中で、今後求められる人材について理解を深めるとともに、中学生を対象とするキャリア教育事業における事業所の受け入れスキル向上を目的に開催する。

②日時・場所 令和6年8月9日（金）13：00～14：45 市役所車庫棟会議室2・3

③対 象 者 久慈地域内事業所（キャリア教育アンケートで社会体験受入可と回答した事業所）

④研 修 内 容 教育支援に関わる方への教育現場で活かせるスキル研修

「久慈市 化石発掘体験レク2024」実施要領

1 目的

当市では、古くから琥珀が採掘され、国内では唯一産業ベースでの採掘がおこなわれている地域です。また、2012年3月から早稲田大学平山教授により本格的な恐竜化石の発掘調査が行われ、以来、ティラノサウルス類の歯化石をはじめ3,000点を超える脊椎動物化石が発見されています。このことから、琥珀・恐竜産地としての機運の醸成と、地域への誇りや地元愛を育むことを目的に、「久慈市化石発掘体験レク2024」を実施します。

2 主催

久慈市

3 共催

久慈市教育委員会、久慈琥珀株式会社

4 実施日時

令和6年8月18日（日）10時00分～12時00分

5 参加対象・参加者募集

久慈市在住、在学中の小・中学生 20組程度（応募多数の場合は先着順）

- ・1組3名以内、小学生は1組につき1名以上の保護者を同伴してください。
- ・現地集合（久慈琥珀博物館）が可能である方に限ります。

6 参加者募集期間

令和6年7月16日（火）から令和6年8月8日（木）

7 化石発掘体験レク実施内容・スケジュール

（1）実施内容

①久慈の地質・化石発掘レク

久慈の地質・恐竜化石について早稲田大学平山廉教授から説明をいただく。

（15分程度）

②化石発掘体験

久慈琥珀株式会社の琥珀採掘体験場において、実際に化石発掘作業体験を実施する。（60分程度）

発掘体験場での実際の作業方法等は、久慈琥珀職員から説明いただく。

(2) スケジュール

- ・ 10 : 00 現地集合（久慈琥珀博物館リトアニア館）
- ・ 10 : 00～10 : 15 移動
- ・ 10 : 15～10 : 30 化石発掘レク
- ・ 10 : 30～11 : 30 化石発掘体験
- ・ 11 : 30～11 : 45 講評、記念撮影
- ・ 11 : 45～12 : 00 移動
- ・ 12 : 00 解散

8 傷害保険

久慈市の加入する「市民総合賠償補償保険」の範囲内で補償します。

9 その他注意事項

- ・ 発掘体験中に発見された琥珀・化石等については、久慈琥珀株式会社に帰属します。
- ・ 動きやすく、汚れてもよい服装でご参加ください。
- ・ 長靴・軍手・タオル・水筒・帽子を持参してください。
- ・ 夏季につき、熱中症対策を十分に行って参加してください。
- ・ 雨天等により中止する場合があります。



化石発掘体験 レク2024

8/18(日) 10:00~12:00

会場 久慈琥珀博物館 採掘体験場

ご家族・お友達とふるってご参加ください。
参加費無料!

恐竜化石が発見されている地層の土砂を使って発掘作業を体験します!

対象 久慈市在住・在学中の小・中学生20組程度 (先着順)
※1組3名以内。小学生は1組につき1名以上の保護者を同伴してください。

持ち物 長靴、軍手、タオル、飲み物、帽子

集合場所 久慈琥珀博物館 リトアニア館

講師 ひらやま れん 平山 廉 先生 早稲田大学教授・古生物学者

お申込みはこちらから▶



◆ご注意ください◆

- ・事業中に発見した琥珀・化石等は、久慈琥珀株式会社に帰属します。
- ・当日は動きやすく、汚れてもよい服装でご参加ください。
- ・熱中症等に十分気をつけていただくよう対策をお願いします。
- ・雨天等により中止する場合があります。



大発見しちゃおうかも!?

お問合せ 久慈市総合政策部政策推進課
TEL 0194-52-2115

主催 久慈市 共催 久慈市教育委員会、久慈琥珀株式会社

第41回短角牛の里と都市を結ぶ集い (ベコツアー) プログラム

8月23日(金)

1日目

- 12:00 二戸駅集合・出発
- 12:50 エリート牧場到着
 - 放牧牛給餌体験・・・ふすま農協準備
(説明：短角牛生産部会長)
- 14:45 落安徳雄さん牛舎到着
 - 生産者の牛舎見学(説明：小野沢りんさん)
- 15:30 センターハウス平庭山荘チェックイン
- 17:30 集合写真
- 17:40 歓迎セレモニー『平庭高原催事場』&交流会
 - 会長あいさつ(中屋敷会長)
 - 参加者あいさつ(オイラ大地)
 - 歓迎あいさつ(久慈市、JA、振興局)
 - 交流会招待者紹介(産業建設課長)
 - 乾杯(ご来賓)
- 19:00 ★花火打ち上げ ～ 解散
 - 中締め



8月24日(土)

2日目

- 8:45 センターハウス平庭山荘入口集合
- 9:20 白樺林到着
 - 塩の道&白樺林自由散策(富士見平)
- 11:10 内間木着
- 12:00 昼食 ダイニングテント集合
(小国まめぶ・手打ちそば・川魚塩焼き・おむすび)
- 13:00 アクティビティ
 - ①洞窟体験
 - ②木登り体験
 - ③シャワークライミング
 - ④自由散策
- 16:00 ふるさと物産センター到着(お土産お買い物タイム)
- 17:00 センターハウス平庭山荘到着



8月25日(日)

3日目

- 9:00 平庭山荘発
- 10:00 バッターリー村到着
 - バッテリー村見学・体験
 - ①田舎体験(囲炉裏)
 - ②こま回し選手権大会
- 11:45 昼食@バッテリー村創作館
べこ汁・おにぎり・漬物
- 12:50 お別れ会
 - あいさつ(会長、オイラ大地、久慈市など)
 - 記念品贈呈
 - 記念撮影
- 13:00 バッターリー村出発
- 14:00 二戸駅到着・解散



※このプログラムは、予定であり内容は変更になる可能性があります。

久慈地域合同清掃活動～なくそう、海洋プラスチックごみ～実施要項

1 目的

私たちが住む久慈地域は、森と川と海がつながる豊かな自然に恵まれ、その自然に私たちの生活や文化、産業は支えられており、大地と動植物の生態系、そこで生活する人々の暮らしを学び、体験できる場としても後世に残すべきものである。その一方で、私たちは、豊かな生活を送ることと引き換えに、大量生産大量廃棄による自然環境への負荷を増大し、廃棄物処理の問題、近年では海洋プラスチックごみ等による地球規模での海洋環境の汚染など、解決すべき多くの課題を抱えている。

久慈地域の森、川、海での清掃活動に取り組むことで、美しい自然を守り、観光をはじめとする地域交流を促進し、環境問題に対する住民意識の高揚を図り、もってきれいなまちづくりの実現に寄与することを目的とする。

2 主催

久慈地区公衆衛生組合連合会

3 共催

久慈市衛生班連合会、洋野町公衆衛生組合連合会、野田村衛生班連合会、普代村公衆衛生班連合会、久慈市、洋野町、野田村、普代村

4 後援

県北広域振興局、三陸ジオパーク推進協議会北部ブロック会議

5 日時・場所

本事業は、下記日程により開催する。なお、悪天候等により延期する場合は予備日のおりとする。

- (1) 久慈地区会場 令和6年8月24日(土) 8:30 ~ 9:30
実施予定場所 北侍浜野営場周辺
予備日 令和6年8月31日(土)
- (2) 洋野地区会場 令和6年7月20日(土) 10:00 ~ 11:00
実施予定場所 種市海浜公園周辺
予備日 令和6年7月27日(土)
- (3) 野田地区会場 令和6年8月20日(火) 9:00 ~ 10:00
実施予定場所 十府ヶ浦海岸
予備日 令和6年8月21日(水)
- (4) 普代地区会場 令和6年7月27日(土) 8:00 ~ 9:00
実施予定場所 普代浜(きらうみ)
予備日 予備日の設定はなし

6 参集範囲

市町村の衛連役員、事務局員、市町村担当者、関係する団体ほか

7 実施方法

上記5のおり、それぞれの会場で清掃を行う。なお、活動の詳細は各地域の衛生班連合会等において決定するものとする。

8 実績報告

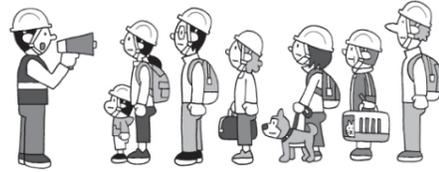
久慈地区公衆衛生組合連合会は、本事業の実施に当たり、地域の実施内容を把握するとともに、今後の活動の発展のため、関係団体等へ情報共有することに努める。

避難誘導

津波からの避難は、津波浸水想定区域から速やかに抜け出すことが重要です。慌てずに避難するため、津波避難訓練に積極的に参加し、津波からの的確な避難行動を身に付けましょう。

■避難訓練の流れ

- ① 7時30分頃にサイレンと大津波警報による避難指示の防災行政無線が流れます。
- ② 津波到達予想時刻の8時まで、避難目標地点を通り避難場所へ移動することを目指しましょう。
- ③ 避難場所では、参加人数の集計を行いますのでご協力ください。
- ④ 8時5分に各避難場所にて閉会式を行い、訓練を終了します。



■各地区の避難場所

久喜	久喜保育園（園庭）	久慈湊小学校前・田屋・新井田	久慈市総合福祉センター
小袖	小袖地区漁村センター	旭町・京の森	旭町・京の森公園、久慈市総合福祉センター
大尻	大尻地区漁村センター	門前	旧北リアス病院、久慈東高等学校
玉の脇	久慈東高校長内校舎（旧水産高校）	新中の橋	久慈東高等学校
諏訪・元木沢	諏訪公園、久慈総合運動場（サンスポーツランド）、ひらさわ山海公園	栄町・天神堂	久慈東高等学校、天満天神社、萩ヶ丘児童公園
上長内・新長内・広美町	上長内公民館、長内中学校	寺里	寺里健康ひろば、畑田保育園
下長内	下長内公民館	畑田・沢里	畑田・沢里公民館
中長内・東広美町	つつじヶ丘霊園	大湊・駅前	総合防災公園広場（サッカー場）
田高・大平	元老人福祉センター（元シルバー人材センター）、小久慈焼陶芸苑駐車場	大崎・野中	夏井市民センター、平山小学校
新築町・幸町・柏木	小久慈小学校、小久慈市民センター、下柏木公民館、小久慈焼陶芸苑駐車場	住吉・鼻館・田中・閉伊口・板橋	若宮八幡宮、鼻館地区公葬地、平山小学校、高砂公民館
川崎町	久慈グランドホテル、巽山公園	半崎	半崎集会所
表町・駅前・新町・本町・巽町・柏崎	巽山公園	生出町	ミニストップ久慈大川目店駐車場、生出町公民館
中の橋・中町・八日町・十八日町・二十八日町	久慈地区合同庁舎、長福寺、中町イベント広場	田子沢	宇部マレットゴルフ場
荒町・西の沢・川貫	三船十段記念館（市民の森）、川貫公民館、立正寺	山屋敷・谷地中	川原屋敷地区農村センター
湊町	金刀比羅神社	中田	宇部市民センター
源道	久慈市総合福祉センター、金刀比羅神社	指定地区なし	久慈総合運動場（サンスポーツランド）
		三崎、二子、侍浜沿岸	海沿いにいる人への避難指示訓練のみ実施

～いつ、どこで発生するか分からない災害だから～ 命を守るために参加しよう

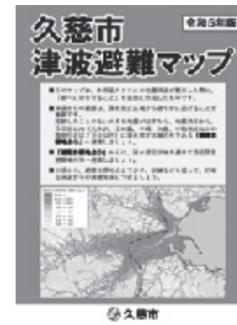
津波避難訓練 9月1日(日) 7時30分～



市は、岩手県が公表した最大クラスの地震津波を想定して、津波避難訓練を実施します。自然災害は、いつ・どこで発生するか分かりません。いざという時に命を守るよう、避難目標地点や避難場所を確認しましょう。

避難目標地点を確認しよう

津波から短時間で安全に避難できるよう、避難目標地点と避難経路を設定しています。避難目標地点を経由することで、津波浸水想定区域外を通り、避難場所へ移動することが可能です。避難目標地点や避難経路は、令和5年度版久慈市津波避難マップや防災危機管理課HPで確認できます。自宅や職場などからの避難目標地点や避難経路を確認しましょう。



避難目標地点の標識を設置

津波避難訓練までに避難目標地点への標識設置を進めています。標識には、避難場所までの距離が記載され、夜間の目印にもなる蓄光仕様です。



津波避難訓練の注意点

避難場所は左表各地区のとおり。地区ごとの避難場所は目安です。最寄りの避難場所へ避難してください。車両による渋滞の発生を防ぐため、原則徒歩で参加ください。事故や転倒などにお気を付けて、参加ください。非常持出しリュックや避難時の持ち物など、普段から備えている人は、実際に持ち出し参加しましょう。

どうやって集める？防災情報

災害時に大切なのは「情報」をいち早く入手すること。市では、さまざまな方法で、災害・防災情報をお知らせしています。正しい情報を収集できるように、事前に確認しましょう。

災害時や緊急時、警報や避難指示を屋外スピーカーから発信しています。電話再応答サービスや防災メールマガジンに登録すると、聞き逃した放送内容を手軽に確認することができます。

■防災行政無線電話再応答サービス ☎0120-62-1281

■防災メールマガジン



◀携帯電話用



◀スマホ用

■久慈市防災行政無線X(旧Twitter)



■防災危機管理課HP



消防団員を募集しています

消防団員は、地域防災の要です。消火活動や大雨災害時の水防活動、住民の避難誘導など多岐にわたる防災活動を行っています。地域の安全・安心のため、ぜひあなたの力をお貸しください。

新規団員を随時受け付けています。入団を希望する人は、気軽に問い合わせください。

【入団資格】

年齢18歳以上の健康な人で、市内に居住または勤務している人

自主防災組織の結成促進と活動支援

お互いをよく知っている地域住民が協力しあう自主防災組織。市では、市内全域での自主防災組織結成を目指して結成支援をしています。

活動に対する補助金支援や、困りごとへの相談対応なども行っています。気軽にご相談ください。



夜間避難訓練
(東広美町自主防災組織)

「まさか」は必ずやってくる！

家庭や地域の防災を考えよう

9月1日は防災の日。
この機会にいつおこるか分からない災害に家庭や地域で備えましょう。



関防災危機管理課 ☎52-2173

自然災害はいつ、どこで発生するかわかりません。普段から災害に備えることは、いざという時に自分や大切な人の命を守ることにつながります。

9月1日の防災の日にあわせて、家庭や地域の防災について考えてみませんか。

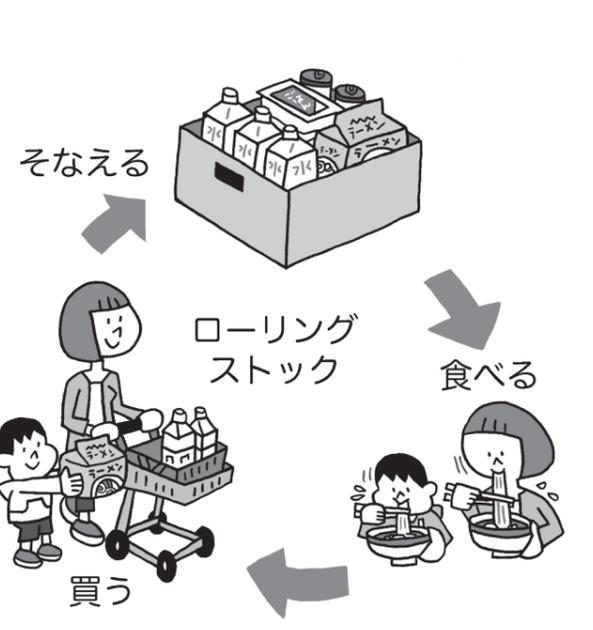
非常用持出しバッグを準備しよう

自宅が被災した場合は、安全な場所まで避難生活を送るようになります。非常時に持ち出すものを詰めたバッグを用意し、いつでもすぐに持ち出せるようにしましょう。乳幼児や高齢者がある人などは生活に必要な



▲久慈市総合防災ハザードマップより

非常用持出しは、避難する時に持ち出すものです。持つて運ぶだけの必要最低限にし、リュックやバックパックなど両手が使える袋に入れましょう。



ものを忘れずに持ち出すことが大切です。

準備した非常用持出しバッグは、9月1日の津波避難訓練でも持ち出してみよう。

ローリングストックで備蓄しよう

災害時は、ライフラインが停止し物流が混乱することが考えられます。支援物資がすぐに届かないことを想定し、食料や飲料などをひとりあたり3日分(可能な場合は1週間分)備蓄し

ローリングストックとは、食料や飲料などを多めに買って置き、古いものから順に使い、使った分を買い足すことで、常に新しいものが保存されるという災害用備蓄の考え方です。特別な準備や出費もなく、好きなものを準備しておくことも、非常時でも日常生活に近い食生活を送る事ができます。いざという時に備えて、おいしく楽しくローリングストックを実践してみましょう。

8月30日～9月8日 防災週間の取り組み

市では、ひとりひとりが自然災害からの迅速かつ的確な避難行動を身につけられるよう、自主的に避難訓練を実践する期間として、8月30日(金)～9月8日(日)を「防災週間」として決めました。いつ起こるか分からない災害に対して、この機会に実践しましょう。

やってみよう！

自宅「以外」の場所からの避難行動

職場や学校、スポーツ少年団、サークルなど自宅以外で普段よく活動している場所からの避難方法を知っていますか。ぜひ、防災週間の期間中に活動場所からの避難場所や(津波)避難目標地点、避難経路を確認しましょう。その確認が必ず役に立ちます。



●防災週間の取り組みの感想をお寄せください

▶内容…防災週間中に「団体活動中に自然災害が発生した想定」で、避難場所や(津波)避難目標地点を確認。感想を応募いただいた団体の中から抽選で防災グッズをプレゼントします。



▶応募期限…9月30日(月)

※応募方法や期限などはHPを確認いただくか、電話にて問い合わせください。



